

# V-REGI・EasyBooklet

## 運用・操作マニュアル



4版 2020年03月22日

V4. x. x

株式会社テンポス情報館



## はじめに

本文書は、オーダーエントリー機能を中心に説明した、レジスタの運用・操作マニュアルです。

---

版	リリース日	改訂内容	備考
初版	2014/04/29	初版作成	
2 版	2014/7/22	V4. x. x 仕様に修正	
3 版	2014/8/18	つり銭準備・在高申告の記述追加	
4 版	2020/3/22	V-R200 追加	

## 目次

- 第1章 各部の名称とはたらき
  - 1-1. VX-100 ターミナル
  - 1-2. V-R200 ターミナル
  - 1-3. QF-R10 ハンディターミナル
  - 1-4. QF-11CB コントローラボックス
  - 1-5. UP-400 プリンタ
  - 1-6. TM-T90KP
- 第2章 1日の流れ
- 第3章 開店前の操作
  - 3-1. 消耗品の確認
  - 3-2. 機器の電源オン
  - 3-3. 担当者のサインオン
  - 3-4. 前日の精算確認
  - 3-5. 開設
  - 3-6. つり銭準備
  - 3-7. つり銭準備金戻し
- 第4章 営業中の操作（会計）
  - 4-1. オーダー入力
  - 4-2. オーダーの呼出
  - 4-3. オーダーの呼出の中止(会計の中止)
  - 4-4. 商品訂正
  - 4-5. 会計
  - 4-6. 商品値引・割引
  - 4-7. 伝票値引・割引
  - 4-8. 商品選択区分割引
  - 4-9. 領収書
  - 4-10. 別々会計
  - 4-11. 入金・出金
- 第5章 営業中の操作（点検）
  - 5-1. オープンチェック点検
  - 5-2. 未収会計
  - 5-3. 一括取消
  - 5-4. 点検
  - 5-5. 電子ジャーナル参照

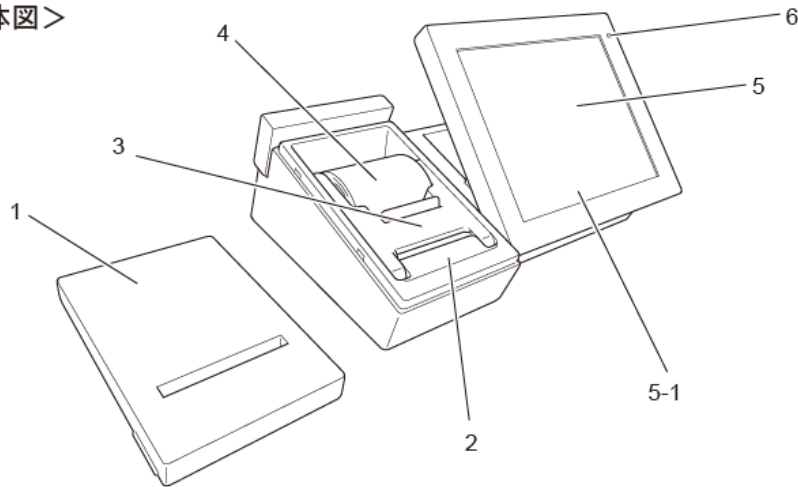
第6章 閉店後の操作（精算）

- 6-1. 在高申告
- 6-2. 精算
- 6-3. 期間集計
- 6-4. 機器の電源オフ

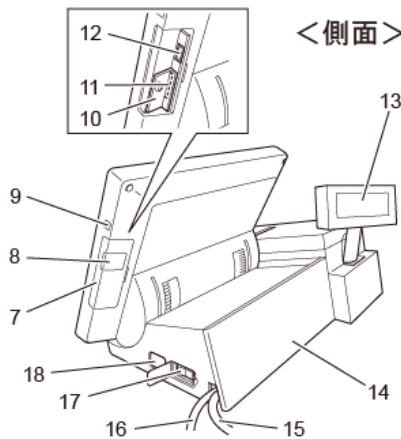
## 第1章 各部名称とはたらき

### 1-1. VX-100 ターミナル

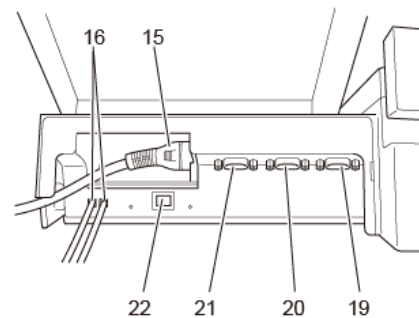
<全体図>



<側面>



<背面>

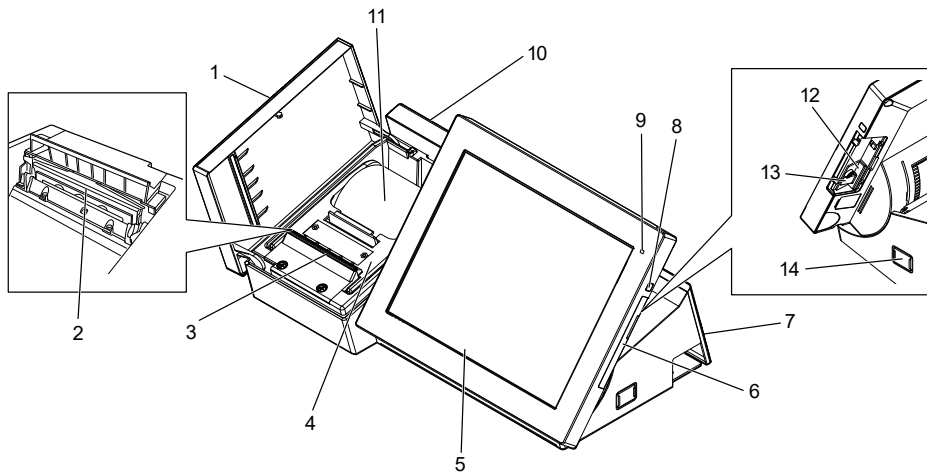


- |    |                     |  |    |           |   |
|----|---------------------|--|----|-----------|---|
| 1  | プリンターカバー            | 営業中はカバーを閉めてください。                         | 13 | サブ表示      | サブ表示です。お客様向けの情報を表示します。                              |
| 2  | オートカッター             | レシート発行時に自動でレシートをカットします。                  | 14 | コネクタカバー   | カバー内部に通信用のポート等が配置されています。またカバー表側にアドポップ（広告表示）を設置できます。 |
| 3  | 紙押さえ                | 確実にロックされるまできちんと閉じてください。                  | 15 | 電源コード     | AC100V 専用   |
| 4  | ロールペーパー             | レシートなどに使用するロールペーパーを挿入します。                | 16 | ドリア接続ケーブル | ドリアを接続するケーブルです。                                     |
| 5  | メイン表示およびタッチスクリーンパネル | メイン表示です。データ入力にはタッチパネルを使用します。             | 17 | 電源スイッチ    | 電源の ON と OFF を切り替えます                                |
| 6  | 電源ランプ               | 電源を ON にすると点灯します。                        | 18 | チルトスイッチ   | メイン表示の角度を調整します。                                     |
| 7  | サイドカバー              | USB ポートと SD/SDHC メモリーカードスロットのカバーです。      | 19 | COM1 ポート  | プリンター等の COM デバイスを接続します。 <sup>*1</sup>               |
| 8  | USB カバー             | USB ポートのカバーです。                           | 20 | COM2 ポート  | プリンター等の COM デバイスを接続します。 <sup>*1</sup>               |
| 9  | メイン表示 ON / OFF スイッチ | メイン表示を消灯 / 点灯します。                        | 21 | COM3 ポート  | プリンター等の COM デバイスを接続します。 <sup>*1</sup>               |
| 10 | カードカバー              | SD/SDHC メモリーカードスロットのカバーです（ビス止め）。         | 22 | LAN ポート   | ハブを経由して外部機器と接続します。 <sup>*1</sup>                    |
| 11 | SD メモリーカードスロット      | SD または SDHC メモリーカードを挿入します。 <sup>*1</sup> |    |           |   |
| 12 | USB ポート             | USB デバイスを挿入します。 <sup>*1</sup>            |    |           |   |

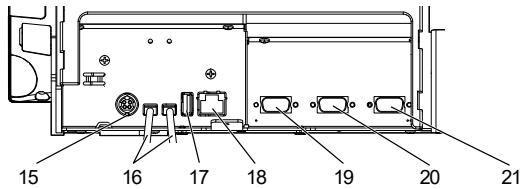
<sup>\*1</sup>：●推奨品をご使用ください。詳しくはお買い上げの販売店にお問合せください。本機には SD/SDHC ●カードが付属しています。

1-2. V-R200

全体図・側面



背面

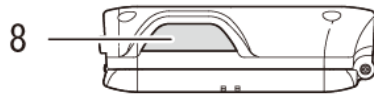


- |                           |   |
|---------------------------|---|
| 1 プリンターカバー                | ロールペーパー交換時などに開けます。通常使用時は閉めてください。  |
| 2 プリンターヘッド                | レシートに印字します。   |
| 3 オートカッター                 | レシート発行時に自動でレシートをカットします。   |
| 4 紙押さえ                    | ロールペーパー交換時などに開けます。  |
| 5 メイン表示および<br>タッチスクリーンパネル | 各メニューを表示するメイン表示です。データ入力にはタッチパネルを使用します。  |
| 6 サイドカバー                  | SD または SDHC メモリーカードスロットのカバーです。  |
| 7 コネクターカバー                | 電源や、各デバイスを接続するときに開けます。  |
| 8 電源スイッチ                  | 電源を ON にします。メイン表示の ON と OFF を切り替えます。  |
| 9 電源ランプ                   | 電源の状態をカラーで表示します。<br>緑：起動時／オレンジ：メイン表示 OFF 時／赤：内蔵メモリ保護用電池の容量不足<br>※ 電源ランプが赤のときに、電源をシャットダウンしたり電源プラグを抜かないでください。 |
| 10 サブ表示                   | お客様向けの情報を表示します。   |
| 11 ロールペーパー                | レシートなどに使用するロールペーパーをセットします。  |
| 12 SD メモリーカードスロット         | SD または SDHC メモリーカードを挿入します。 <sup>*1</sup>  |
| 13 カードカバー                 | SD または SDHC メモリーカードスロットのビス止めカバーです。  |
| 14 チルトスイッチ                | メイン表示の角度を調整します。   |
| 15 DC ジャック                | AC アダプターを接続します。   |
| 16 ドロアー接続ケーブル             | ドロアーを接続します。   |
| 17 USB ポート                | USB デバイスを接続します。   |
| 18 LAN ポート                | ハブを経由して外部機器と接続します。  |
| 19 COM3 ポート               | プリンターなどのデバイスを接続します。   |
| 20 COM2 ポート               | プリンターなどのデバイスを接続します。   |
| 21 COM1 ポート               | プリンターなどのデバイスを接続します。   |

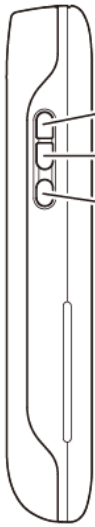


1-3. QF-R10 ハンディターミナル

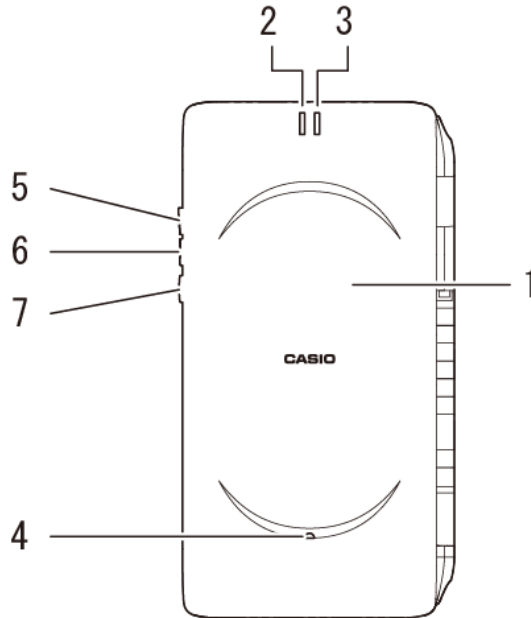
<天面>



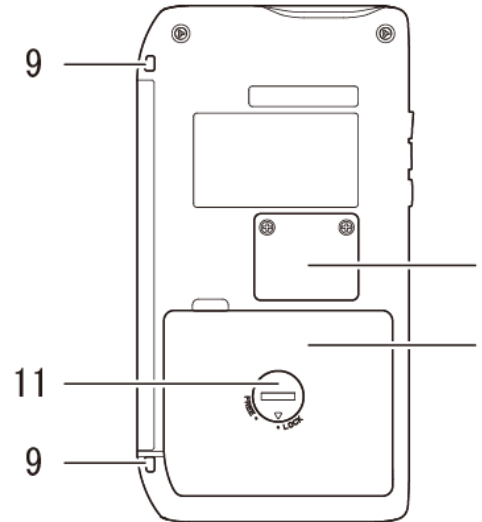
<左側面>



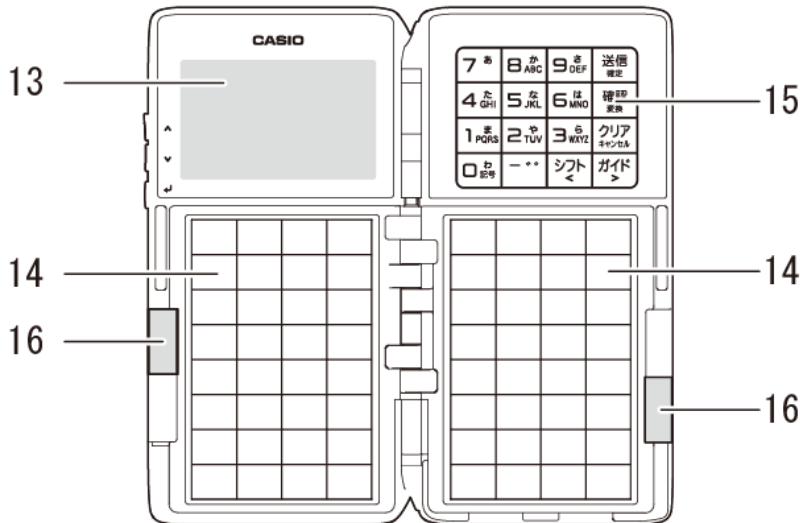
<正面>



<裏面>



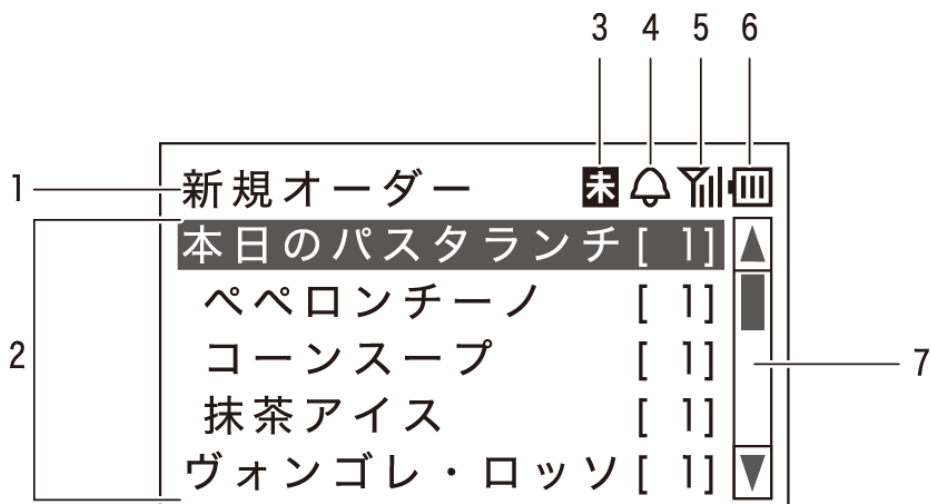
<開いたところ>



1 上ボタン	操作時は上ボタンを開きます。
2 インジケーター1 (赤色) 点灯	無線または赤外線通信エラー発生
ゆっくり点滅	未送信の注文を保留中
3 インジケーター2 (緑色) すばやく点滅	無線通信中
ゆっくり点滅	電池残量警告中
4 ブザー	エラー音やリマインダー報知音が出力されます。
5 (上カーソル) キー	画面上でカーソルを上に移動します。スピンコントロール機能使用時は数量を1ずつカウントアップします。
6 (下カーソル) キー	画面上でカーソルを下に移動します。スピンコントロール機能使用時は数量を1ずつカウントダウンします。
7 (決定) キー	選択した設定を決定または完了します。設定画面などで次の階層のメニューに入ります。
8 赤外線通信ポート	コントローラーと赤外線通信するポートです。
9 ストラップホール (2ヶ所)	どちらか一方にハンドストラップを取り付けます。
10 メイン電池カバー	電池を入れます。
11 メイン電池カバーロック	電池カバーのロックです。
12 バックアップ電池カバー	メモリバックアップ用の電池を入れます。
13 表示窓	トップメニューなど必要な情報が表示されます。
14 ブックレット	商品を設定するメニュー用のキーです。
15 テンキー ファンクションキー	お客様の人数、商品の個数などを入力します。 入力の取り消し、前の画面に戻る、注文の送信や入力の確定などを入力します。
16 タブ	タブを持ってメニューホルダーをめくります。

7 あ	8 か ABC	9 さ DEF	送信 確定
4 た GHI	5 な JKL	6 は MNO	確認 変換
1 ま PQRS	2 や TUV	3 ら WXYZ	クリア キャンセル
0 わ 記号	- ` °	シフト <	ガイド >

p	~ 0	テンキー	個数や商品名を入力します。
-		マイナスキー	訂正時に個数を減らします。 文字入力時は濁点、半濁点を選択します。
@		クリア／キャンセルキー	前の画面に戻るときや個数を0にします。 文字入力時は入力した文字や変換した漢字を削除します。
^		送信／確定キー	注文をコントローラーへ送信します。設定画面などで入力を確定し次の階層のメニューに入ります。 文字入力時は変換が確定したとき、入力した文字を無変換にするときに押します。
[		確認／変換キー	注文内容の復唱のため登録した商品を再表示します。 文字入力時はひらがなを漢字変換します。
:		シフト／<キー	メニューの面を切り替えます。 文字入力時はカーソルを左へ動かします。
]		ガイド／>キー	操作ガイドを表示します。 文字入力時はカーソルを右へ動かします。



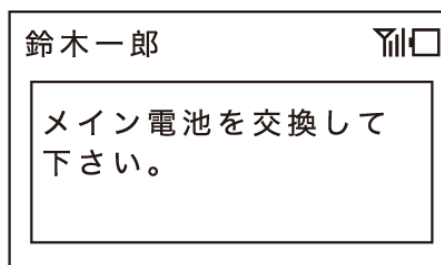
- |   |            |   |
|---|------------|---|
| 1 | タイトル部      | 操作中の機能や担当者を表示します。                             |
| 2 | アイテム部      | 登録中の商品と個数を表示します。機能選択時は選択した機能、入力欄、メッセージを表示します。 |
| 3 | 未送信アイコン    | 注文が未送信のとき点灯します。                               |
| 4 | リマインダーアイコン | リマインダーが設定されているときに点灯します。                       |
| 5 | 電波強度アイコン   | ハンディターミナルとコントローラーの通信電波状況を表示します。               |
| 6 | 電池残量アイコン   | 電池残量を表示します。                                   |
| 7 | スクロールバー    | 画面に表示できないアイテムがあることを表示します。                     |

電波強度アイコン



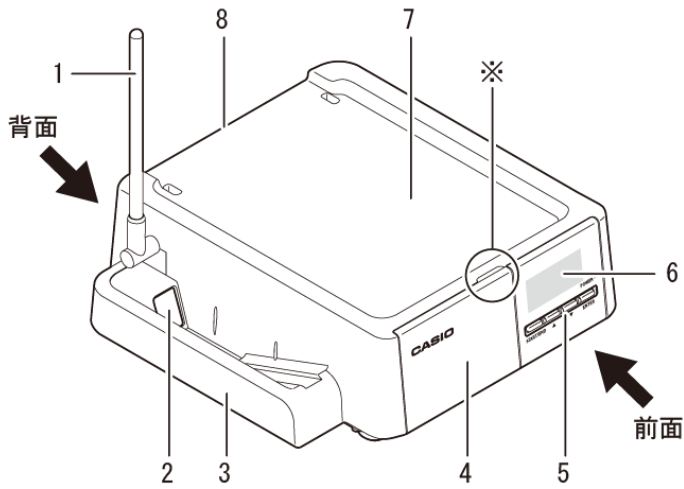
電池残量アイコン

- |  |  |
|--|--|
|  | 新品またはフル充電状態  |
|  | インジケーター2（緑色）がゆっくりと点滅してアイコンが左図のときは、電池交換時期が近いことを示しています。早めに電池を交換してください。操作途中で使用不能になる場合があります。 |
|  | 下記メッセージを表示してアイコンが左図のときは、電池残量がなく操作できません。電池を交換してください。                                      |

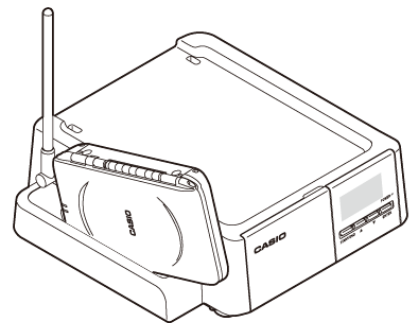


1-4. QF-11CB コントローラボックス

<全体図>

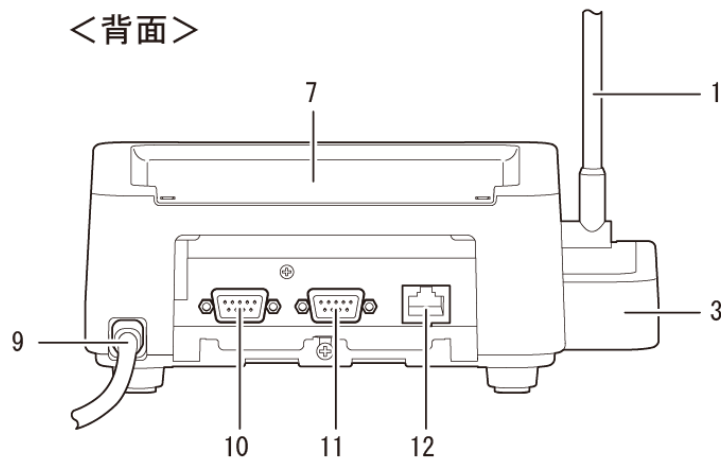


<端末装着時>



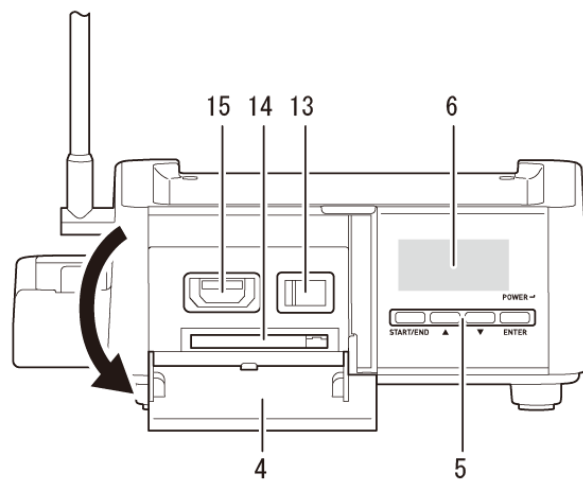
端末は、上ボタンが外側を向くようにして、上部からサイドポケットに差込んでください。

<背面>



コネクターカバーを外した状態です。

<前部カバー開放時>



前部カバーは全体図※に指をかけた手前に倒すように開けます。

- |               |  |
|---------------|--|
| 1 無線用アンテナ     | 端末と無線通信するアンテナです。                                   |
| 2 赤外線通信ポート    | 端末と赤外線通信するポートです。                                   |
| 3 サイドポケット     | 赤外線通信するときに端末を装着します。                                |
| 4 前部カバー       | 電源スイッチ、RAC スロット ※ <sup>1</sup> 、CF カードスロットをカバーします。 |
| 5 操作キー        | コントローラーを設定します。                                     |
| 6 表示窓         | コントローラーの状態を表示します。                                  |
| 7 プリンターステーション | 感熱式プリンター UP-400（別売）を設置できます。                        |
| 8 コネクタカバー     | カバーを外して LAN ポートや COM ポートにアクセスします。                  |
| 9 電源コード       | AC100V 専用  |
| 10 COM ポート 1  | プリンター専用ポートです。                                      |
| 11 COM ポート 2  | プリンター専用ポートです。                                      |
| 12 LAN ポート    | ハブ※ <sup>2</sup> を経由して外部機器と接続します。                  |
| 13 電源スイッチ     | 「 」側を押すと電源をオンにします。                                 |
| 14 CF カードスロット | CF カード ※ <sup>2</sup> （別売）を挿入します。                  |
| 15 RAC スロット   | RAC ※ <sup>1</sup> （別売）を挿入します。                     |



START/END キー 操作の開始または中止します。



アップキー

3桁の数値を入力します。押すたび数量を1ずつカウントアップし、長押しするとカウントアップが早くなります。



ダウンキー

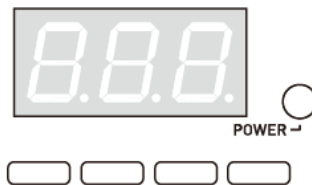
3桁の数値を入力します。押すたび数量を1ずつカウントダウンし、長押しするとカウントダウンが早くなります。



ENTER キー

入力値を確定します。

## 表示窓の見方



**- / -** 登録モードです。

**P - -** 設定モードです。

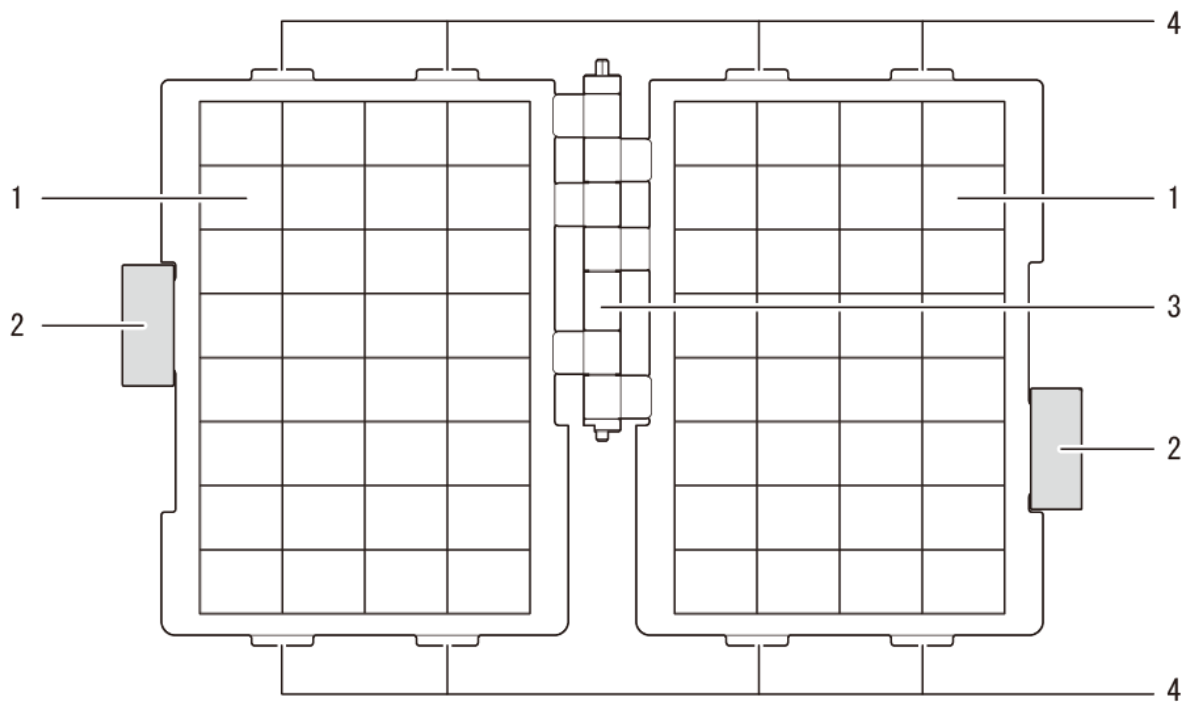
**R - -** 保守モードです。

**Err → 060 → Pr1**

プリンターのエラーです。  
Err (エラー報知)、060 (エラー番号)、Pr1 (エラー発生したプリンター番号) を順に表示し、繰り返します。

**Err → 200**

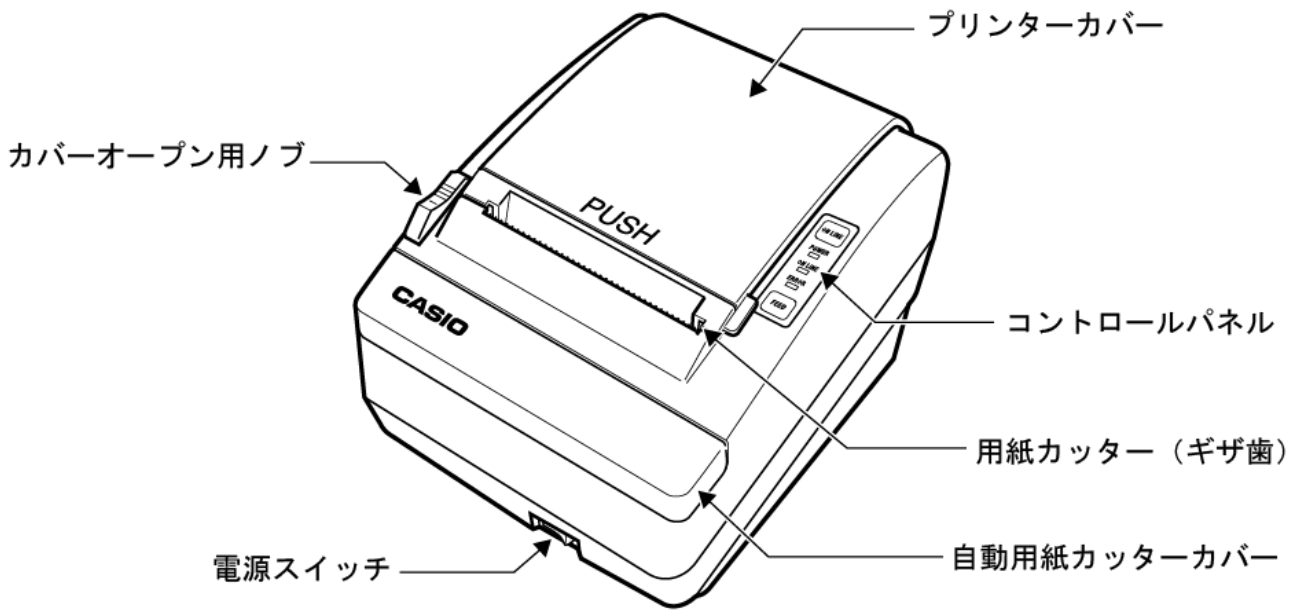
プリンター以外のエラーです。  
Err (エラー報知)、200 (エラー番号) を表示し、繰り返します。



- |   |          |                       |
|---|----------|-----------------------|
| 1 | メニューホルダー | メニューシートを挿入します。        |
| 2 | タブ       | タブを持ってメニューホルダーをめくります。 |
| 3 | ブックレット軸  | シートホルダーの回転軸です。        |
| 4 | フック      | 端末装着時に使用します。          |



1-5. UP-400



### コントロールパネル

#### FEED (用紙送り)

FEED ボタンを押すと、用紙が1行分前へ送られます。FEED ボタンを押したままにすると、用紙が連続して送られます。

#### ONLINE (オンライン)

ONLINE ボタンを押すと、プリンターのオンライン/オフラインが切り替わります。プリンターがオンラインの場合はONLINE ランプが緑色に点灯します。印字中にONLINE ボタンを押すと、ONLINE ボタンをもう一度押すまで印字が一時停止となります。

### 操作パネル上のランプ

#### POWER ランプ

プリンターの電源が入っているときに点灯します。

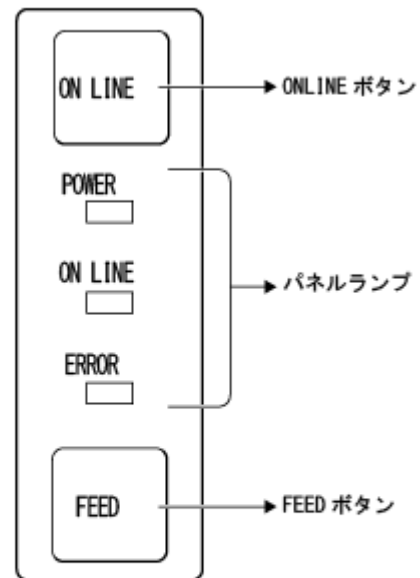
#### ONLINE ランプ

プリンターがオンラインになっているときに点灯します。

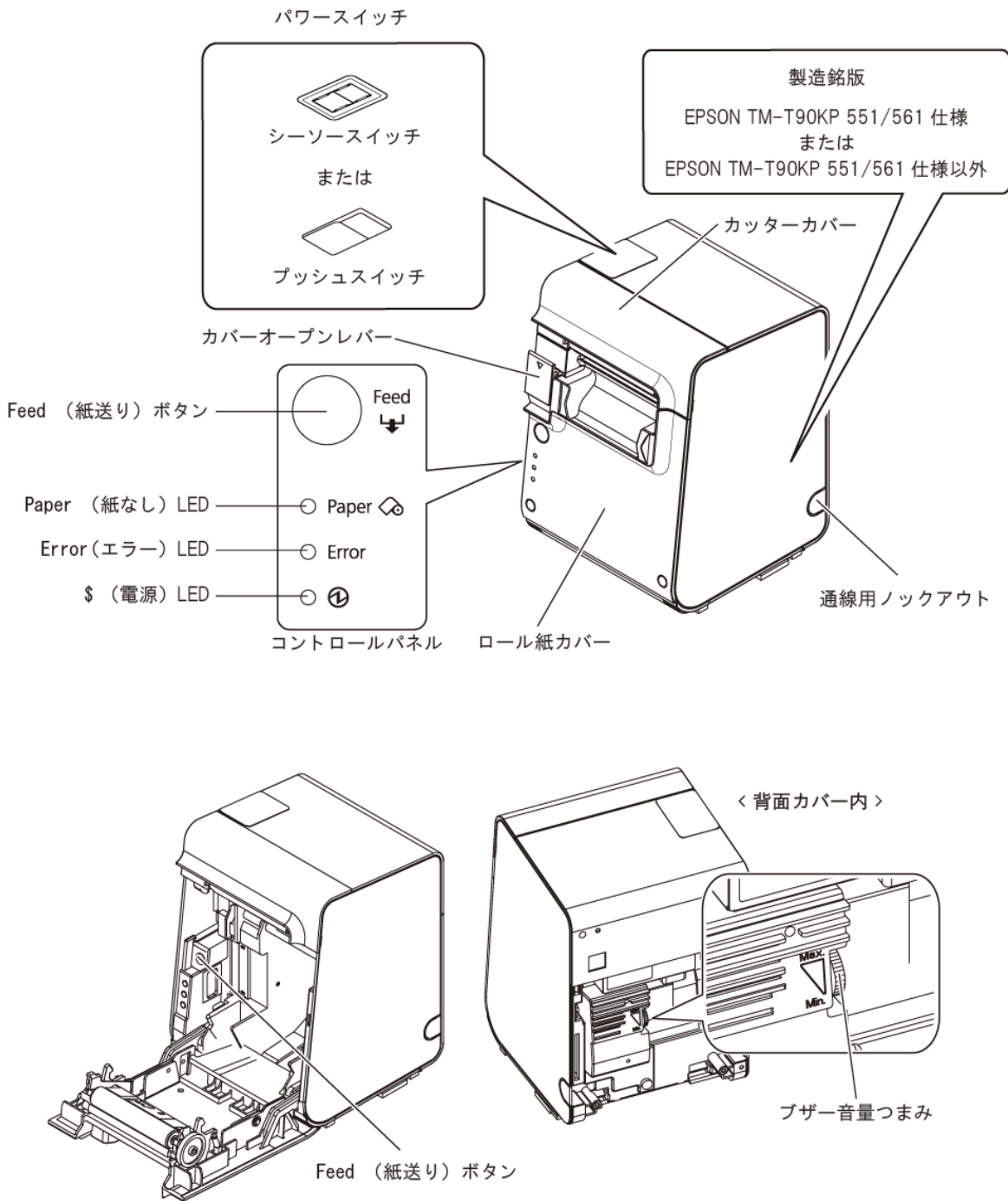
#### ERROR ランプ

エラーがあることを示します。

コントロールパネル



1-6. TM-T90KP



プリンターのモデルにより、パワースイッチの形状が異なります。モデルによって機能が異なる場合がありますので、使用するプリンターのパワースイッチの形状および製造銘版に記載されている仕様を確認してください。

シーソースイッチ (551/561 仕様): カバーに刻印されている  $\text{⏻} \cdot |$  に従って、電源の ON・OFF を行います。

プッシュスイッチ (551/561 仕様以外):

電源のオン / オフを行います。電源をオンにするには1秒以上、オフにするには3秒以上押してください。ディップスイッチ 1-1 が ON (パワースイッチ: 無効) に設定されているときは、リセットスイッチとして機能し、エラー復旧時のリセット機能として使用します。

第2章 1日の流れ

開店前

- 第3章 ■ 消耗品の確認  
 ■ 機器の電源オン
- 担当者のサインオン  
 ■ 前日の精算確認  
 ■ 開設  
 ■ つり銭準備  
 ■ つり銭準備豆し

開店（営業中）

- 第4章 ■ オーダー入力  
 ■ オーダーの呼出  
 ■ オーダーの呼出の中止(会計の中止)  
 ■ 商品訂正  
 ■ 会計  
 ■ 値引・割引  
 ■ 領収書発行  
 ■ 別々会計  
 ■ 入金・出金

- 第5章 ■ オープンチェック点検  
 ■ 未収会計  
 ■ 一括取消  
 ■ 点検

閉店

- 第6章 ■ 在高申告  
 ■ 精算  
 ■ 期間集計
- 機器の電源オフ

業務終了

## 第3章 開店前の操作

### 3-1. 消耗品の確認

以下の項目を確認し、必要に応じて交換作業を実施して下さい。

ハンディターミナル電池残量

プリンタのレシート残量

キッチンプリンタのレシート残量

3-2. 機器の電源オン

キッチンプリンタ、コントローラボックス、レジスタの電源オン、売上管理アプリを起動させてください。

キッチンプリンタの電源オン

コントローラボックスの電源オン

レジスタの電源オン

売上管理アプリの起動

## 3-3. 担当者のサインオン

担当者を入力する処理です。売上管理アプリ起動後、担当者を選択(サインオン)する必要があります。担当者を選択しないと、操作はできません。

- ① 売上管理アプリ起動後担当者が選択されていない状態です(サインオフ状態)。レジを扱う担当者をタッチしてください



- ② 担当者が登録され、トップメニューが表示されます。サインオフする場合は、左下の「×」をタッチします。



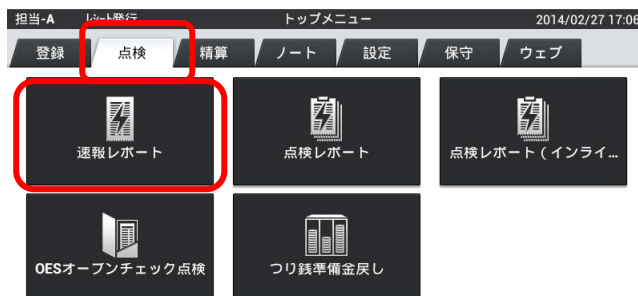
3-4. 前日の精算確認

前日に精算を忘れていないか確認します。

※合算しようと分けることができません。

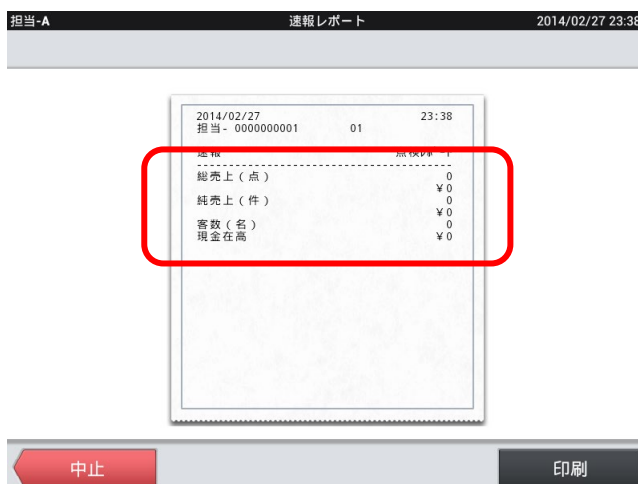
- ① 「点検」タブ内の「速報レポート」をタッチします。

※権限を持った担当者でしか行えません。



- ② 売上が「0」になっている事を確認してください。

売上が残っている場合は精算業務を行います。



3-5. 開設

日次業務を開始します。

売上管理では、開設してから、精算までの間を1営業日として括り、日々の売上データを記憶、管理します。

① 「登録」タブの「開設」をタッチします。

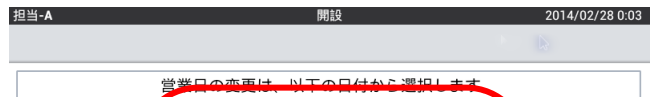


② 営業日が当日の場合は「当日」をタッチします。  
変更する場合は「営業日変更」をタッチします。



③ 変更する日にちをタッチします。

※営業日として選択できるのは「前日」「当日」「翌日」です。





3-6. つり銭準備

つり銭用としてドローに準備する現金を、レジスタに登録します。

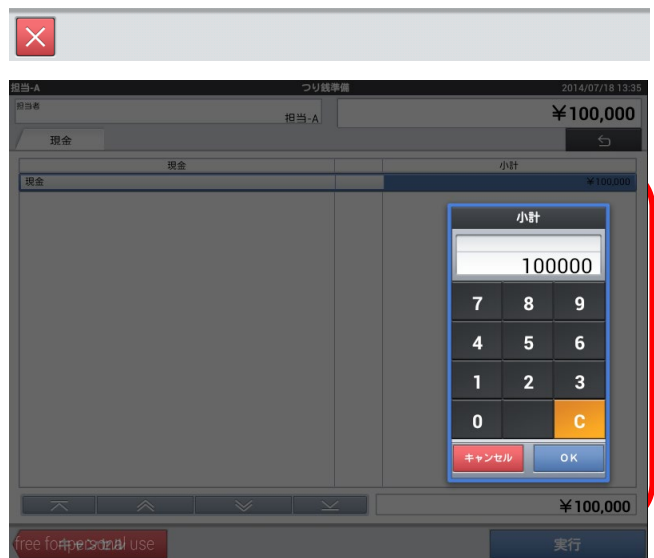
運用設定>在高申告方式が「申告確認+つり銭準備」の場合

① 「登録」タブの「つり銭準備」をタッチします。



② 釣銭準備金の合計金額を入力し、「OK」をタッチします。

※数値入力を間違えたら「C」をタッチします。

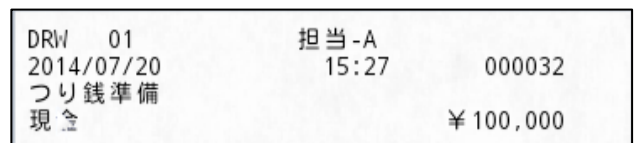


③ 「実行」をタッチすると、つり銭準備金の登録が完了となります。

「中止」をタッチすると入力がキャンセルとなります。



④ レシートが排出されます。



運用設定>在高申告方式が「通常」の場合

① 「登録」タブの「つり銭準備」をタッチします。

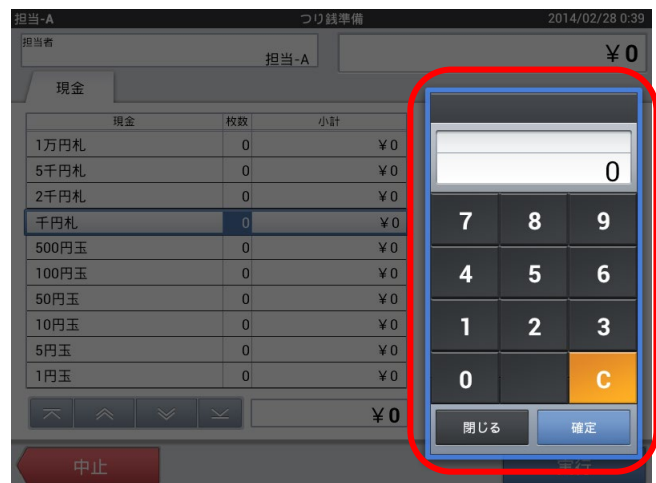


② 各金額の「枚数」または「小計」をタッチします。



③ タッチした金額の枚数を数値入力し、「確定」をタッチします。

※数値入力を間違えたら「C」をタッチします。



- ④ 入力した値を消す場合は各金額の「現金」をタッチします。

※もしくは「枚数」または「小計」をタッチし「0」を入力します。

担当-A 2014/02/28 0:52  
つり銭準備  
担当-A ¥2,000

現金	枚数	小計
1万円札	0	¥0
5千円札	0	¥0
2千円札	0	¥0
千円札	2	¥2,000
500円玉	0	¥0
100円玉	0	¥0
50円玉	0	¥0
10円玉	0	¥0
5円玉	0	¥0
1円玉	0	¥0

¥2,000

中止 実行

- ⑤ 値削除ウィンドウを開き、「削除」をタッチします。

担当-A 2014/02/28 0:41  
つり銭準備  
担当-A ¥2,000

現金	枚数	小計
1万円札	0	¥0
5千円札	0	¥0
2千円札	0	¥0
千円札	2	¥2,000
500円玉	0	¥0
100円玉	0	¥0
50円玉	0	¥0
10円玉	0	¥0
5円玉	0	¥0
1円玉	0	¥0

¥2,000

中止 実行

値削除

値をクリアします

千円札  
枚数:2  
小計:¥2,000

閉じる 削除

- ⑥ 各金額の枚数入力後、合計金額を確認し実現金と差異が無いことを確認してください。

「実行」をタッチすると、つり銭準備金の登録が完了となります。

「中止」をタッチすると入力がキャンセルとなります。

担当-A 2014/02/28 0:36  
つり銭準備  
担当-A ¥50,000

現金	枚数	小計
1万円札	0	¥0
5千円札	5	¥25,000
2千円札	0	¥0
千円札	10	¥10,000
500円玉	20	¥10,000
100円玉	30	¥3,000
50円玉	30	¥1,500
10円玉	50	¥500
5円玉	0	¥0
1円玉	0	¥0

¥50,000

中止 実行

レシートが排出されます。

DRW	01	担当-A	
2014/02/27		7:00	000020
つり銭準備			
5千円札			5
			¥25,000
千円札			10
			¥10,000
500円玉			20
			¥10,000
100円玉			30
			¥3,000
50円玉			30
			¥1,500
10円玉			50
			¥500
現金合計			¥50,000

3-7. 釣銭準備金戻し

釣り銭準備で登録した金額が多かった場合に行います。

※少ない場合には「釣り銭準備」より追加してください。

- ① 「点検」タブの「釣り銭準備金戻し」をタッチします。



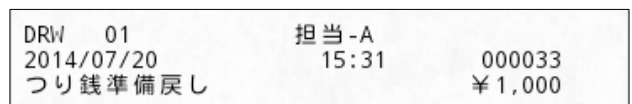
- ② 戻す金額を数値入力し、「確定」をタッチします。



- ③ 金額を確認し、「実行」をタッチします。



- ④ レシートが排出されます。



- ⑤ つり銭準備金戻しは出金扱いとなるため、「つり銭準備」・「つり銭準備戻し」は点検・精算レポート上は別項目となります。

2014/07/20		15:50
担当 - 0000000010	01	000035
取引キー集計		点検レポート
-----		
つり銭準備		
回数 (回)		1
金額		¥ 100,000
つり銭準備戻し		
回数 (回)		1
金額		- ¥ 1,000
-----		

## 第4章 営業中の操作

### 4-1. オーダー入力

→別紙(OES 操作説明書)参照

4-2. オーダーの呼出

お客様の注文内容を（コントローラボックスから）レジスタに呼び出します。

① 「登録」タブの「登録」をタッチします。



② 会計を行うお客様のテーブルレシートを用意します。

お 勘 定 書

(新規) 伝票No. 17-1

テーブル	人数	日付	時刻	担当
3	2	2014/2/27	11:11	田中

テーブル番号

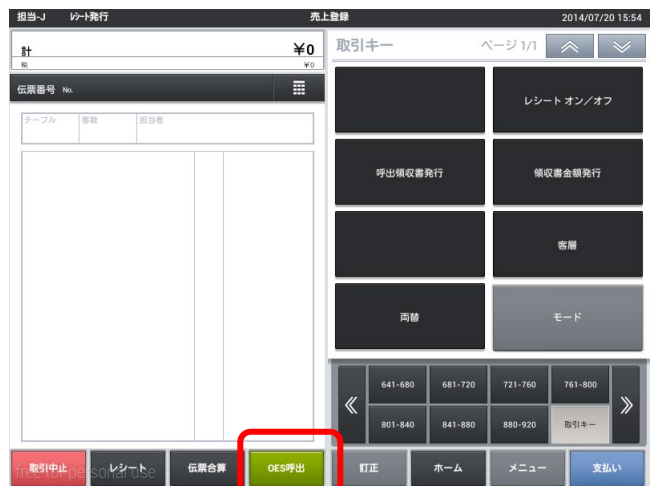
品名	数量	金額
<input type="checkbox"/> フィレスステーキ	1	3000
<input type="checkbox"/> サンドイッチ	1	3000

伝票番号  
ハイフン以降  
は枝番

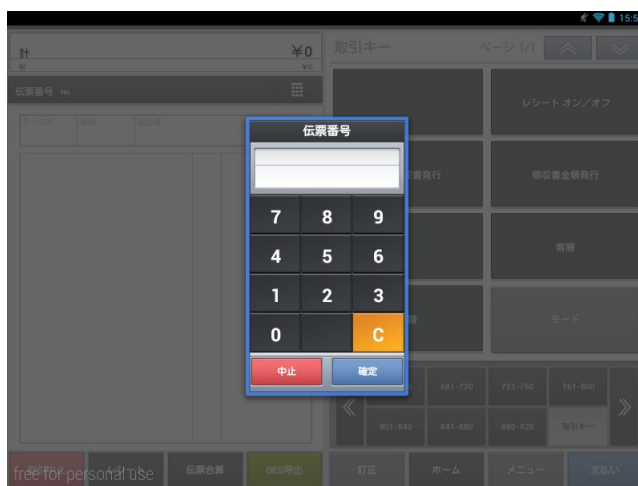
合計 6,000

毎度ありがとうございます。  
1 / 1 000123

③ 「OES呼出」をタッチします。



- ④ お客様の注文内容を呼び出します。  
 事前の取り決めに従い、「テーブル番号」もしくは「伝票番号」を入力し「確定」をタッチします。



- ⑤ お客様の注文内容が呼び出されます。

他のテーブル伝票を追加で呼び出すことが可能です。呼び出す場合は「伝票合算」をタッチし追加の伝票を呼び出せます。





4-3. オーダー呼出の中止

お客様の注文内容呼び出した後、会計処理を中止したい場合に行います。  
中止後、再度同じ注文内容呼び出すことができます。

- ① 注文を呼び出した後、「中止」をタッチします。

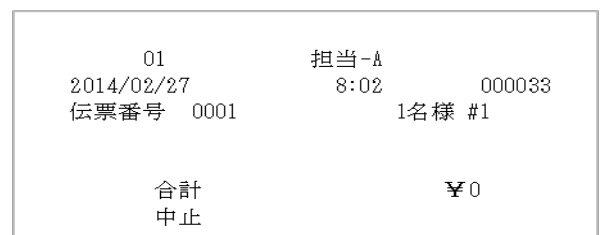


- ② 本当に中止する場合は「OK」をタッチします。



- ③ レシートが出力されます。

※合計0のレシートとなります。  
※会計時に使用したい場合は「レシート」を使用します。



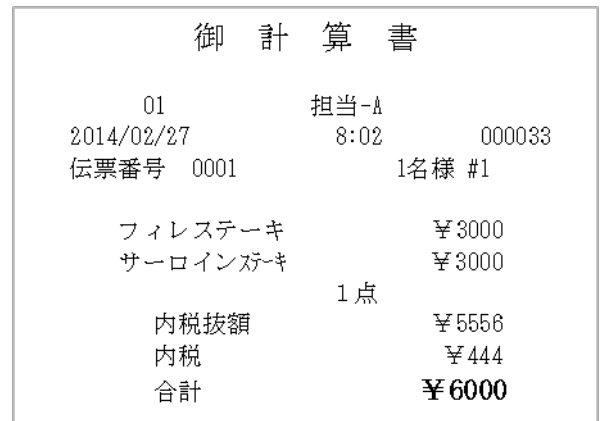
- ④ 注文を呼び出した後、「レシート」をタッチします。



- ⑤ レシートが出力されます。

※値引・割引後の合計金額が印字されます。

※保存はされません。



4-4. 商品訂正

会計時入力商品の間違いがあった場合レジスタにて商品の削除を行います。

- ① 削除する商品の「名称」をタッチし「訂正」をタッチします。

※個数を変更する場合は、変更したい商品の「個数」をタッチし、数量を変更してください。



- ② 商品が削除されました。



4-5. 会計

レジスタにて会計を行います。

- ① 注文を呼び出した後、「支払い」をタッチします。



- ② お預かり金を入力し、各支払項目をタッチします。

※初期設定では誤操作防止のため、すべての支払項目で預り金を強制しています。



※各項目の動作(初期設定)

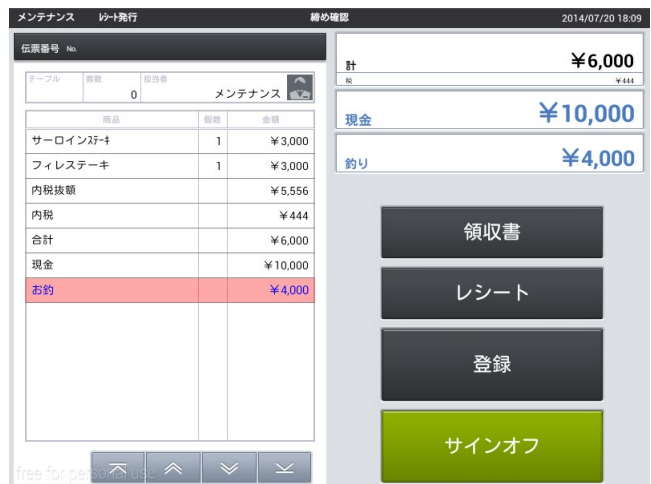
支払項目名	締め動作	お釣り
現金	預り強制	上限 9,999
貸し1	預り強制/お釣りを許さない	
貸し2	預り強制/お釣りを許さない	
クレジット	預り強制/お釣りを許さない	
電子マネー	預り強制/お釣りを許さない	
金券	預り強制	返す
商品券	預り強制	返さない

③ レシートが出力されます。

御 計 算 書	
01	担当-A
2014/02/27	8:09 000038
伝票番号 0001	1名様 #1
フィレステーキ	¥3000
サーロインステーキ	¥3000
	2点
内税抜額	¥5556
内税	¥444
合計	<b>¥6,000</b>
現金	¥10,000
お釣	¥4,000

④ 領収書が欲しい場合、「領収書」をタッチします。

「レシート」をタッチするとレシートがもう一枚出力されます。



⑤ 発行金額を変更する場合、「変更」をタッチします。

そのままの金額を発行する場合は「領収書発行」をタッチします。



⑥ 発行する金額を入力します。

※元の金額より多い金額は入力できません。

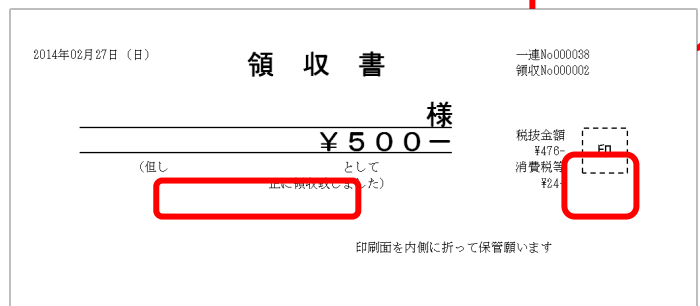


⑦ 金額を確認し、「領収書発行」をタッチします。



⑧ 領収書が発行されます。

※但し書きと判子を押して渡してください。



⑨ 発行する場合は、「変更」→「領収書発行」を続けます。領収書発行をやめるには「中止」をタッチします。





- ⑩ 「登録」をタッチすると次のお会計へ、「サインオフ」をタッチすると、担当者入力画面へ進みます。

メンテナンス 印刷実行 締め確認 2014/07/20 18:09

伝票番号 No.

テーブル	席数	担当者	メンテナンス
	0		

商品	個数	金額
サーロインステーキ	1	¥3,000
フィレステーキ	1	¥3,000
内税抜額		¥5,556
内税		¥444
合計		¥6,000
現金		¥10,000
お釣		¥4,000

計 ¥6,000

税 ¥444

現金 ¥10,000

釣り ¥4,000

領収書

レシート

登録

サインオフ

free for personal use



4-6. 商品値引・割引

会計時に商品に対して値引・割引が行えます。

- ① 注文を呼び出した後、値引・割引する「商品名」を2回タッチします。



- ② 商品値引・割引を選択します。



- ③ 金額・パーセンテージを入力します。

※固定の金額・パーセンテージを登録しておくことも可能です。



④ 商品値引・割引が行われました。

担当-A レシート発行 売上登録 2014/07/21 23:06

計 ¥5,700

伝票番号 No. 0

テーブル	席数	担当	担当-A
	0		

サロインステーキ	1	¥3,000
商品割引10%		-¥300
フィレスステーキ	1	¥3,000

取引キー ページ 1/1

レシート オン/オフ

呼出領収書発行 領収書金額発行

客層

両替 モード

641-680 681-720 721-760 761-800

801-840 841-880 880-920 取引キー

取引中止 レシート 伝票合算 OES呼出 訂正 ホーム メニュー 支払い

4-7. 伝票値引・割引

会計時に伝票全体に対して値引・割引が行えます。

- ① 注文を呼び出した後、伝票番号をタッチします。



- ② 伝票値引・割引を選択します。



- ③ 金額・パーセンテージを入力します。

※固定の金額・パーセンテージを登録しておくことも可能です。



④ 伝票値引・割引が行われました。

担当-A 引付発行 売上登録 2014/07/21 23:41

計 ¥5,000 取引キー ページ 1/1

伝票番号 No.

テーブル	数量	担当	担当-A
	0		
サーロインステーキ	1		¥3,000
フィレステーキ	1		¥3,000
伝票値引01			-¥1,000

取引キー

レシート オン/オフ

引出領収書発行 領収書金額発行

客層

両替 モード

641-680 681-720 721-760 761-800  
801-840 841-880 880-920 取引キー

取引中止 レシート 伝票合算 OES呼出 訂正 ホーム メニュー 支払い

4-8. 商品選択区分割引

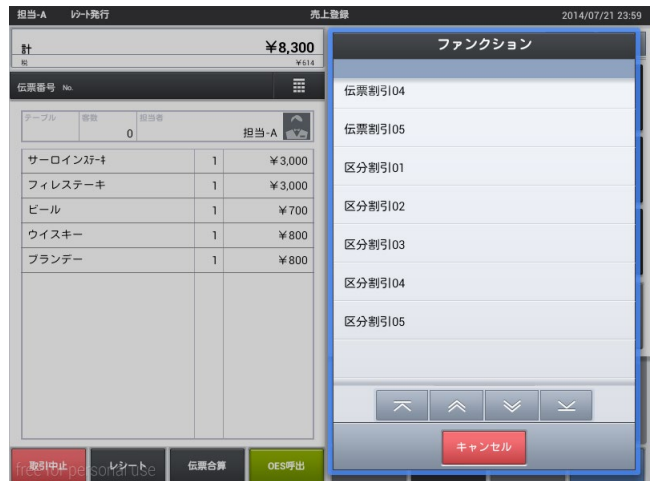
会計時に商品選択区分が設定された商品グループに対して割引が行えます。

※商品選択区分割引には設定が必要となります。

- ① 注文を呼び出した後、伝票番号をタッチします。



- ② 区分割引を選択します。



- ③ パーセンテージを入力します。

※固定のパーセンテージを登録しておくことも可能です。



④ 区分割引が行われました。

The screenshot shows a POS system interface for a receipt. The total amount is ¥6,640. The receipt lists the following items:

テーブル	数量	品名	単価	金額
	0	担当-A		
	1	サーロインステーキ	¥3,000	¥3,000
	1	フィレスステーキ	¥3,000	¥3,000
	1	ビール	¥700	¥700
	1	ウイスキー	¥800	¥800
	1	ブランデー	¥800	¥800
		区分割引02 20%		-¥1,660

The interface also includes a '取引キー' (Transaction Key) section with buttons for 'レシート オン/オフ', '引出領収書発行', '領収書金額発行', '客番', '両替', and 'モード'. A numeric keypad is visible below the transaction keys. At the bottom, there are buttons for '取引中止', 'レシート', '伝票合算', 'OES呼出', '訂正', 'ホーム', 'メニュー', and '支払い'.

4-9. 別々会計

1つの伝票内で1人1人頼んだものだけを会計します。

支払画面で「別々会計」をタッチします。



- ① 画面右側の一覧から1人の頼んだメニューをタッチします。

※メニューをタッチせず、支払いを押すとすべてのメニューが選択されます。



- ② 1人目のメニューを移し終えたら、「支払い」をタッチします。  
間違えた場合は左側のメニューをタッチすると戻ります。

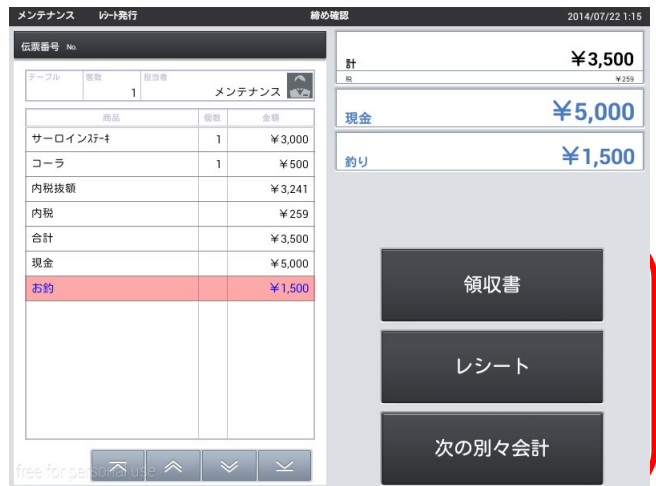


③ 支払画面に移動するので会計を行います。

※戻るをタッチすると商品選択画面に戻ります。



④ 会計が終了し、レシートが発行されます。  
「次の別々会計」をタッチすると2人目の会計に進みます。  
領収書を発行する場合は「領収書」を先にタッチします。



⑤ 2人目の会計が始まります。人数分の会計が終わるまで繰り返します。

※商品を選択せず支払いをタッチすると全商品の選択となります。





4-10. 領収書

過去の領収書について2つの発行方法があります。

- 呼出領収書発行  
→発行したレシート番号を元に領収書を発行します。  
※1日の精算後は発行できません。  
※レシートと同金額のみの発行となります。  
※1度発行すると2度目は発行できません。
- 領収書金額発行  
レシートに関係なく、金額で発行します。  
※どのレシートと結びついているかはわかりません。

● 呼出領収書発行

- ① 会計画面で「呼出領収書発行」をタッチします。



- ② 領収書を発行したいレシートの一連番号を確認します。

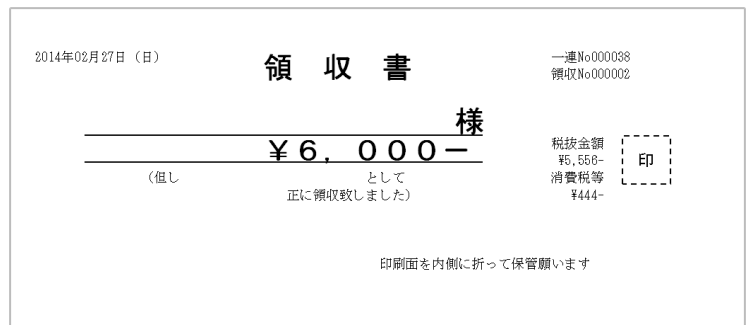
御 計 算 書		
01	担当-A	
2014/02/27	8:09	000038
伝票番号 0001		1名様 #1
フィレスターキ		¥3000
サーロインステーキ		¥3000
	2点	
内税抜額		¥5556
内税		¥444
合計		<b>¥6,000</b>
現金		¥10,000
お釣		¥4,000

③ 一連番号を入力し、「確定」をタッチします。

※当日の領収書のみの発行となります。  
 ※会計金額の領収書は発行できません。



④ 領収書が発行されます。  
 ※但し書きと判子を押して渡してください。



4-11. 入金・出金

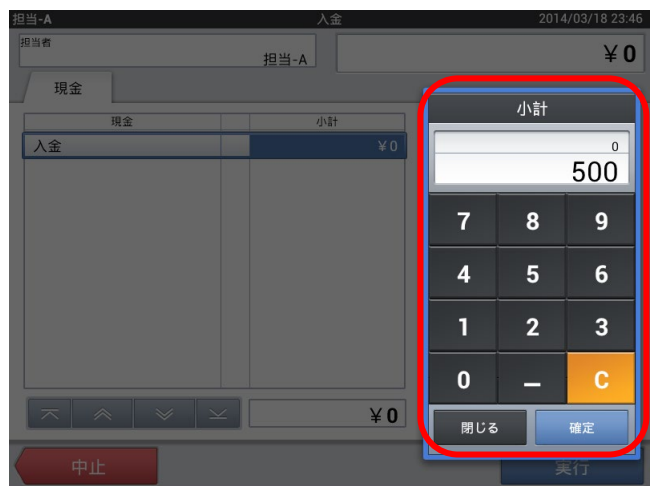
レジスタへ売上以外の入金、お釣り以外の出金操作を行います。

● 入金

- ① トップメニュー、「登録」タブの「入金」をタッチします。



- ② 入金する金額を入力し決定をタッチします。



- ③ 金額を確認し、「実行」をタッチします。

金額を訂正する場合は金額部分をタッチします。  
入金作業をやめる場合は「中止」をタッチします。

実行後、修正する場合はもう一度入金で「マイナスの金額」を入金してください。

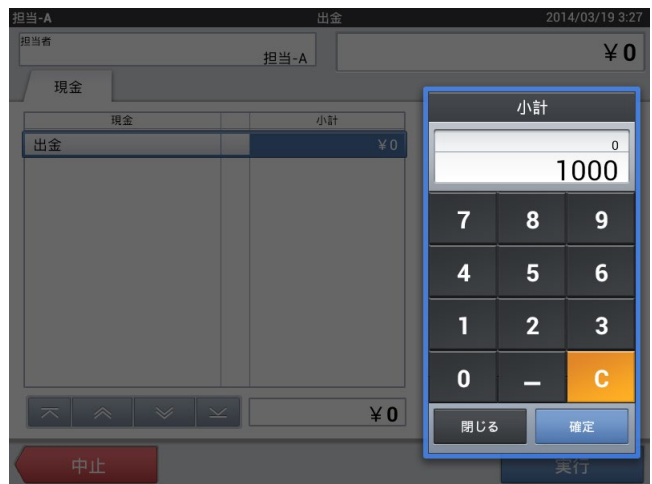


● 出金

- ① トップメニュー、「登録」タブの「出金」をタッチします。



- ② 出金する金額を入力し決定をタッチします。



- ③ 金額を確認し、「実行」をタッチします。

金額を訂正する場合は金額部分をタッチします。  
入金作業をやめる場合は「中止」をタッチします。

実行後、修正する場合はもう一度入金で「マイナスの金額」を入金してください。

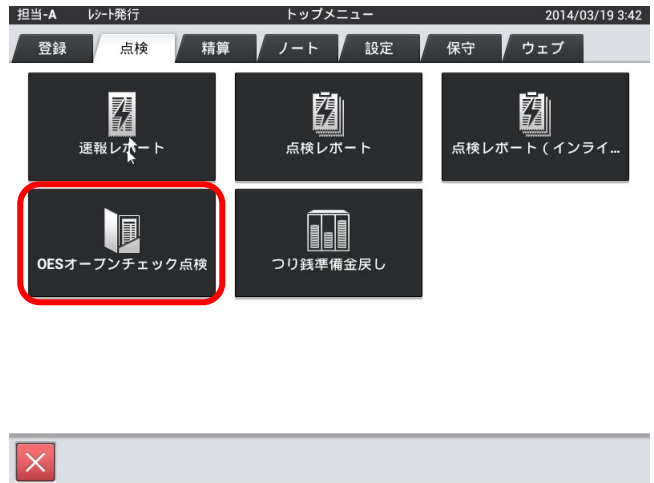


## 第5章 営業中の操作（点検）

### 5-1. オープンチェック点検

営業中の未会計の売上の確認や、閉店後に会計忘れが無いかを確認します。

- ① 「点検」タブ内の「OES オープンチェック点検」をタッチします。



- ② 現在使用しているテーブルの一覧が発行されます。

※点検レポートの最下部にも表示・印刷されます。

2014/02/27		7:30
担当- 0000000001	01	000090
OESオープンチェック		点検レポート
-----		
01		担当-A
2014/02/27		7:05
伝票番号		0710
客数(名)		1
テーブル番号		13
小計		1,500
-----		
合計		
件数		1
金額		¥1,000

5-2. 未収会計

売上に上がらない伝票を削除します。

- ① 注文を呼び出した後、伝票番号をタッチします。



- ② ファンクションウィンドウが表示されるので下に下げます。



- ③ 取消す理由を選びます。



- ④ 確認画面が出るので本当に取り消す場合は「確定」をタッチします。



- ⑤ 未収のレポートが発行されます。

御 計 算 書	
01	メンテナンス
2014/07/22	1:44 000052
	1名様
サーロインステーキ	¥3,000
フィレスステーキ	¥3,000
味噌とんかつ	¥1,500
未収 オーダーミス	

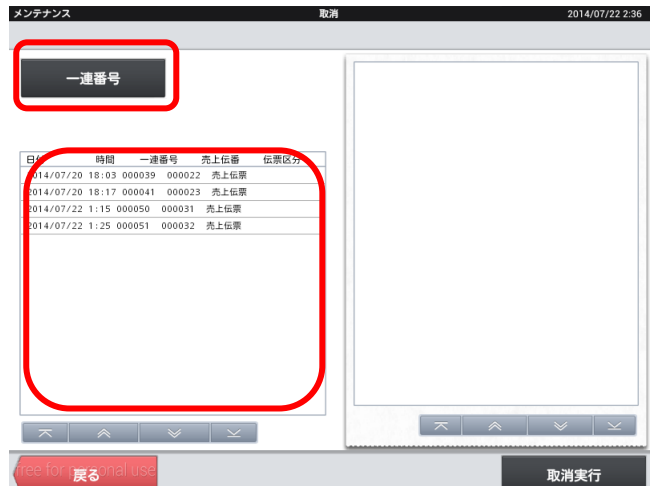
5-3. 一括取消

会計したレシートを取り消します。

- ① トップメニュー、「登録」タブの「一括取消」をタッチします。



- ② 一連番号から指定、もしくはリストより取り消すレシートを探します。

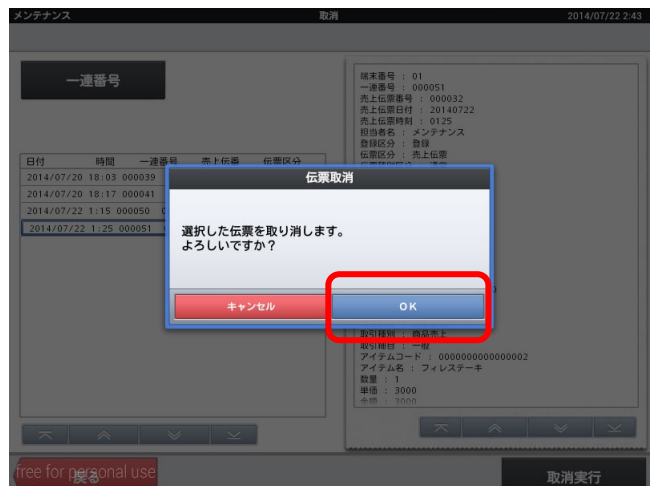


- ③ 内容を確認し、間違いがなければ「取消実行」をタッチします。

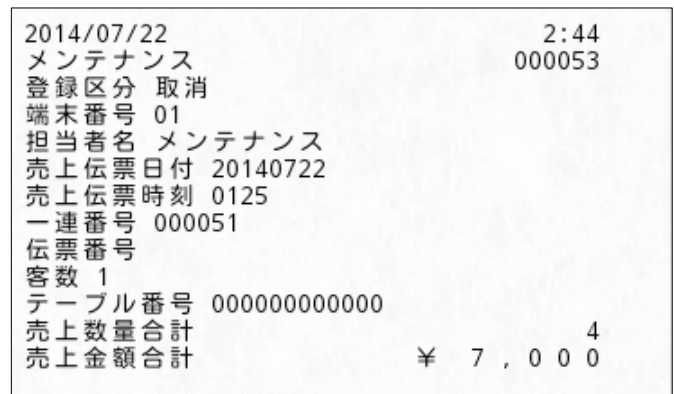




- ④ 「OK」をタッチすると取り消しが実行されます。



- ⑤ 取り消しレシートが発行されます。



5-4. 点検

営業中のそこまで売上の確認や、閉店後に売上を確認します。

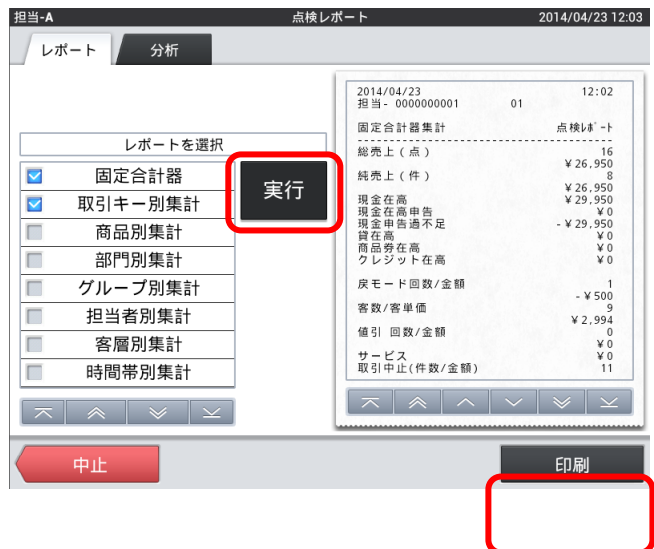
- ① 「点検」タブ内の「点検レポート」をタッチします。



- ② 点検レポートが表示されます。

※デフォルト設定は固定合計器と取引キー別集計になっています。  
他のレポートを表示させる場合は、表示させたいレポートにチェックを付け、実行をタッチします。

※紙として出力する場合は印刷をタッチします。



5-5. 電子ジャーナル参照

過去に発行したレシート・レポート類の検索・閲覧・印刷します。

- ① 「登録」タブ内の「電子ジャーナル」をタッチします。



- ② ジャーナルが表示されます。

※日付を選び、対象ジャーナルを選択すると表示されます。

※表示しているレシートだけを印刷する場合は「ページ印刷」をタッチします。「印刷」をタッチすると1日分のジャーナルが出力されます。



## 第6章 閉店後の操作（精算）

### 6-1. 在高申告

実現金を登録し、理論現金との差異が無いかを確認します。

運用設定>在高申告方式が「申告確認+つり銭準備」の場合

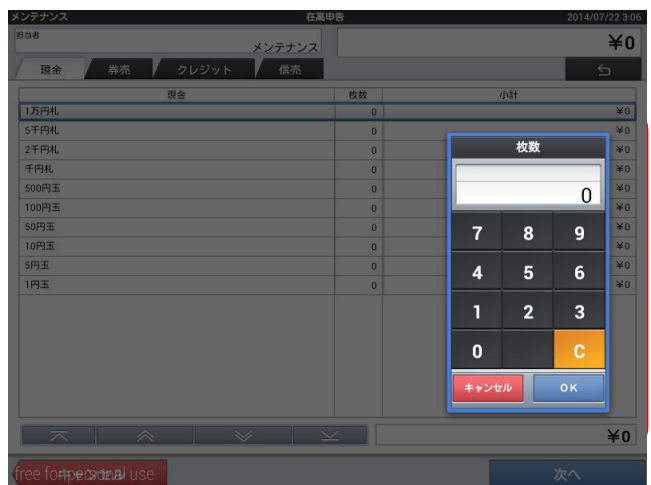
① 「精算」タブ内の「在高申告」をタッチします。



② 入力する金額をタッチします。



③ 実際の枚数を数え入力し、「OK」をタッチします。



- ④ 実際の現金を数え全て登録し、「次へ」をタッチします。

現金	枚数	小計
1万円札	5	¥50,000
5千円札	5	¥25,000
2千円札	0	¥0
千円札	20	¥20,000
500円玉	19	¥9,500
100円玉	40	¥4,000
50円玉	40	¥2,000
10円玉	50	¥500
5円玉	0	¥0
1円玉	0	¥0
		¥111,000

- ⑤ レポートが表示され、差異を確認し間違いがなければ「実行」をタッチします。  
翌日釣銭準備金を変更する場合は金額をタッチします。

メンテナンス	
DRW 01	メンテナンス
2014/07/22	3:14
在高申告	
釣銭準備金	¥100,000
売上	¥12,000
論理在高	¥111,000
実現金在高	¥111,000
実券在高	¥0
実クレジット在高	¥0
実信売在高	¥0
実在高合計	¥111,000
差異	¥0
翌日釣銭準備金	¥100,000
銀行入金額	¥11,000

※実行後、再度在高申告を行うと上書きとなります。

- ⑥ レポートが発行されます。

メンテナンス	
DRW 01	メンテナンス
2014/07/22	3:24
在高申告	000055
釣銭準備金	¥100,000
売上	¥12,000
論理在高	¥111,000
実現金在高	¥111,000
実券在高	¥0
実クレジット在高	¥0
実信売在高	¥0
実在高合計	¥111,000
差異	¥0
翌日釣銭準備金	¥100,000
銀行入金額	¥11,000

運用設定>在高申告方式が「通常」の場合

① 「精算」タブ内の「在高申告」をタッチします。



② 金額の「枚数・小計」部分をタッチします。



③ 実際の枚数を数え入力し、「確定」をタッチします。



- ④ 実際の現金を数え全て登録し、「実行」をタッチします。

担当-A 在高申告 2014/04/29 15:52

担当者 担当-A ¥83,220

現金 券売 クレジット 信売

現金	枚数	小計
1万円札	5	¥50,000
5千円札	3	¥15,000
2千円札	0	¥0
千円札	12	¥12,000
500円玉	6	¥3,000
100円玉	21	¥2,100
50円玉	20	¥1,000
10円玉	12	¥120
5円玉	0	¥0
1円玉	0	¥0

¥83,220

中止 実行

- ⑤ 在高申告レポートが発行されます。

※理論現金との差異の確認は「点検」タブの「点検レポート」より行います。

※実行後、再度在高申告を行うと上書きとなります。

DRW 01	担当-A	
2014/02/27	7:02	000122
在高申告		
1万円札		5
		¥50,000
5千円札		3
		¥15,000
千円札		12
		¥12,000
500円玉		6
		¥3,000
100円玉		21
		¥2,100
50円玉		20
		¥1,000
10円玉		12
		¥120
現金合計		¥83,220

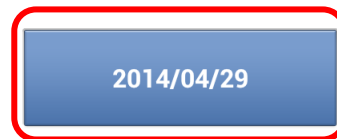
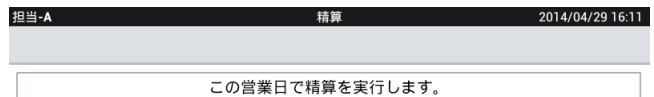
6-2. 精算

1日の売上を確定させます。

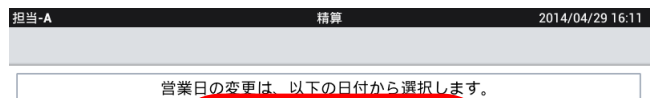
- ① 「精算」タブ内の「精算」をタッチします。



- ② 営業日に変更が無ければそのまま日付をタッチします。変更する場合は「営業日変更」をタッチします。



- ③ 営業日を変更する場合は、正しい営業日日付を選びます。

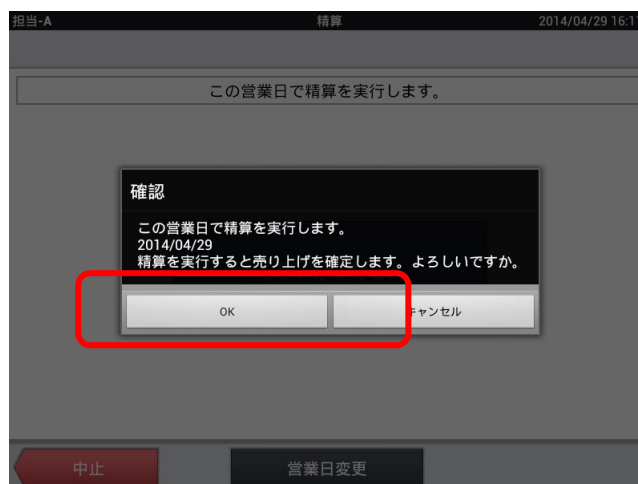




- ④ 確認画面が出ますので精算して構わなければ、「OK」をタッチします。

※精算を実行すると数字の修正はできません。

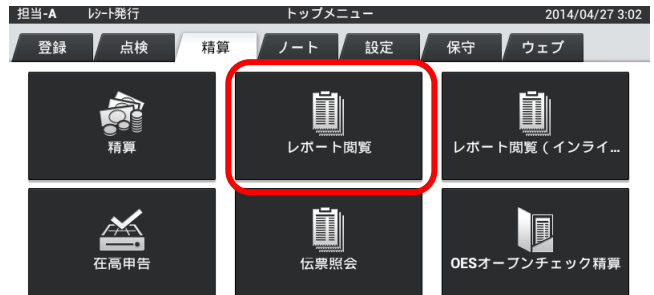
※デフォルト設定では精算レポートが出力されます。



6-3. 期間集計

ひと月単位、数か月単位での期間でのレポートが発行できます。

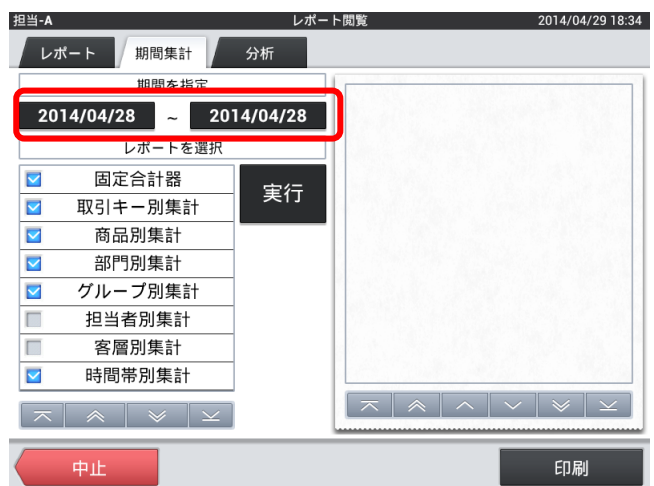
- ① 「精算」タブ内の「レポート閲覧」をタッチします。



- ② 前回の精算レポートが表示されるので「期間集計」タブをタッチします。

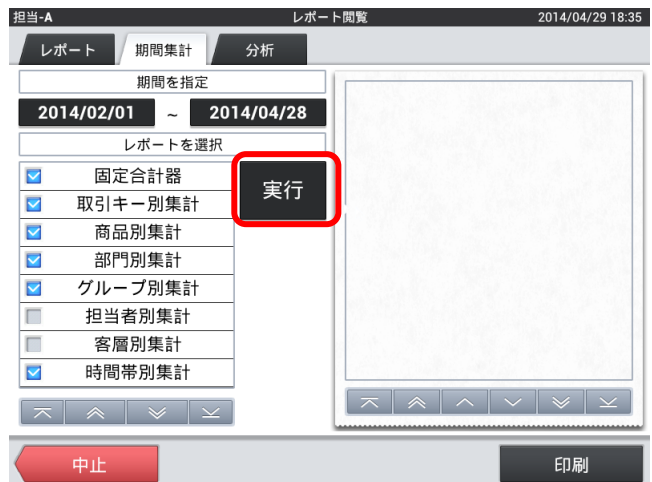


- ③ 開始日付・終了日付をタッチし、集計したい期間に変更します。

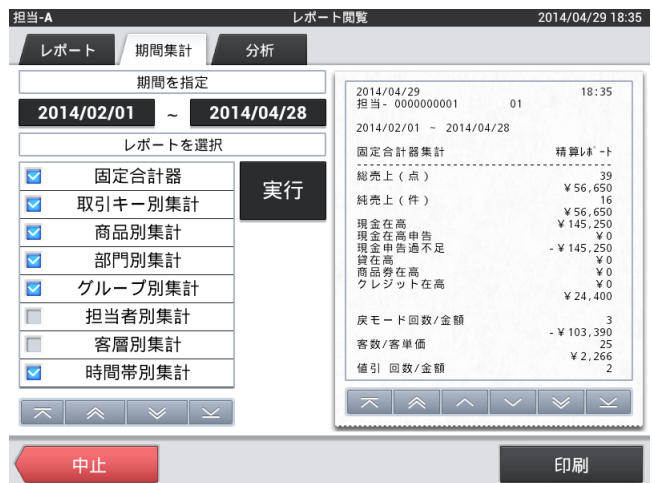


④ 「実行」をタッチします。

※期間によって表示までに時間が掛ります。



⑤ 集計レポートが表示されます。印字する場合は「印刷」をタッチします。



#### 6-4. 機器の電源オフ

シャットダウンボタンを押し、シャットダウンします。

A large, vertically oriented rounded rectangle with a thin black border. Inside the rectangle, there are 20 horizontal dashed lines, evenly spaced, providing a guide for handwriting. The lines are parallel and extend across most of the width of the box.

A large, vertically oriented rounded rectangle with a thin black border. Inside the rectangle, there are 20 horizontal dashed lines, evenly spaced, providing a guide for handwriting. The lines are parallel to each other and extend across most of the width of the box.





Tenpos!

情報館

TENPOS Busters Group